



＜スイッチの目線＞

=個別支援計画の目的の土台となっている要素=

スイッチでは、個別支援計画を前期・後期で作成をしています。これまで、目標項目1つを記載したシンプルな様式で行っていましたが、しかしその中には、様々な目線の要素が含まれています。今回はその目線を改めて紹介したいと思います。

＜スキルの基本となる項目＞

- 1、覚える → 視覚（見る）／聴覚（聞く）による 短期記憶 と 文書理解
- 2、数える → 注意力／集中力 / 処理速度
- 3、写す → 模写・図の把握（読み書き、物事を正確に覚える）
- 4、見つける → 視覚情報を整理する力
- 5、想像する → 見えない物を想像する（関係性の理解 / **理論的思考** / 時間概念）

苦戦ポイント！

※ 理論的思考とは、計画をして段取りよく実施する。困難ことを理解したり解決したりする力。

書：境界知能の子供たちより一部引用

＜スイッチの活動からの項目＞

- 1、外作業 → チームワーク力（道具の使いこなしと扱い方、融通力）
- 2、室内作業 → 個人ワーク力（指先の器用さ、丁寧さ）
- 3、振り返り → 5W1H / 時系列 / **気持ちの理解** ← **苦戦ポイント！**
- 4、コミュニケーション → 人との関係性 / 距離感 / 言葉の理解
- 5、積極性 → 頼まれたことに対する行動
- 6、自主性 → 自分で考えて行動する力

これらの事を元に、日々の活動の様子と成長をみて目標を立てています。今後はこれらについても、記載していきます。

11月の活動ポイント！

＜日用品の買い物＞



日用品の買い物チャレンジ、始まっています★

個人個人、目的などは違うのでチェックポイントは様々です。

「お店の人に聞かないと探せない物！」

↑これ、なかなかの難易度★★★★★!! いいミッションです。



ご家庭からの目標やミッションを踏まえての買い物なのでいつものスイッチとしてのチェック項目とは違い、見えてもなかなか面白いです★

「自分で考えて、行動する！」 事に意味があるので、ヒントの出し方も、すごく考えます(^^)

帰ってきたら、記録表を付けます。何のお金を何枚使ったか、2110円から何枚無くなったのか！

お金表を使って考えます。 「使ったお金チェックして～」の声掛けのみで、自ら記録表を付けられるようになるか、今から楽しみです♪